

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長テーマ
ロータリークラブ ここにあり!

2022-23 Weekly Report vol.35-04



会長 守重 昌之

幹事 仙波 秀夫

2022年7月26日(火) 第1591回 夜間例会 於:サカエヤ茶樓

■司会 SAA委員会委員長 河野和正会員

一本締めで散会。三々五々帰途につきました。

■開会点鐘 会長 守重昌之会員

●●● 今週の動き ●●●

■会長報告

本日、地区の第1回クラブ会長・幹事会が行われました。遅参して申し訳ありません。色々地区からの報告がありましたが、1件だけ。第2ゾーンでウクライナへ仮設住宅を送るそうです。また追ってご報告します。

先週1週間の新型コロナ感染者は100万人を超え、更なる拡大が懸念されています、クラブ内でも会員に陽性反応がでていよいよ身近に迫ってきました。手洗い・うがいといった極めて初步の対応が感染を防ぎます。また、ワクチン接種も極めて大切です。地区クラブ会長・幹事会、25日には欧米を中心に流行しているサル痘感染者が国内で初めて確認されました。コロナとサル痘踏んだり蹴ったりです。

■幹事報告 幹事 仙波秀夫会員

世界に目を転じるとウクライナの惨状、ウクライナからの輸出が止まったことで世界の食糧不足が更に深刻となり、先に国連とトルコの仲介でウクライナからの小麦の輸出が進むかと思われた矢先ロシアのウクライナの港への攻撃で、これも暗雲に乗りかけています。国際世論は国連憲章に違反したロシアへの非難がやみません。国連の常任理事国の一員が自ら憲章を破り隣国に攻め入る行為は断じて許せませんが、支持する国があることに唖然としています。さらに国際世論の高まりで紛争解決の向かうことを祈るばかりです。

特にありません。

■閉会点鐘 会長 守重昌之会員

世界陸上では、15日に20キロ競歩で山西・池田のワントーゴール、100メートルでサニーブラウンの決勝進出、女子やり投げで北山榛花の銅メダル、男子の

◆◆◆ 懇親会 ◆◆◆

河野会員の「皆さんこんばんは毎日暑い日が続きます。今日は雨でしたが蒸し暑い一日でした。コロナ感染者が先週は1週間で100万人を超えるました。気を付けましょう。」の挨拶に続き、渡邊会員の「カンパイ!音頭に唱和して始まった懇親会、熱波に襲われる欧洲、国内でも猛暑日が続き熱中症患者の増加、桜島の噴火、大相撲平幕の逸ノ城優勝、世界陸上女子やり投げ・競歩の活躍、今晚のオールスター戦、国葬に対し世論の賛否、などの話題で各テーブルで話が弾みあつという間に定刻を迎え、梅田会員の「本日は人数も少なかったですが、コロナにかかならないように気をつけましょう」と挨拶、

ディーン元気9位、女子5000メートル田中希美の決勝進出、競歩35キロの川野銀メダルと日本人がこれまで進出できた多くの種目で決勝進出、外国人選手に世界記録続出、棒高跳びではスエーデンのデュプランティスが自身の持つ世界記録を1センチメートル上回り6m21cmで優勝、伝説の鳥人ウクライナのセルゲイ・ブブカ選手の記録を7cm超えた。またナイジェリアのトビ・アムスンが100mハードルで400mハードルでアメリカのマクローフリンが世界新記録を出した。

日曜日千秋楽の大相撲名古屋場所で、平幕の逸ノ城が優勝。8年前の新入幕時の大活躍から、ケガも癒えのんびり屋が決意を新たに再び力を発揮した。男子フィギュアスケートの羽生結弦の現役引退会見では更なる進化への決意表明で、今後の活躍を約すかのような内容でした。ガンバレ！！

閣議で決まった安倍元総理の国葬は、在任中の評価も様々で世論が割れています。

暑い日がまだ続く。新型コロナウイルス感染症は脅威ですが、万全を尽くせば感染防止にベターですが、日常生活の中でなかなか難しい面もあります。ありきたりですが、予防には、ワクチン接種を早め3密を避け、外出から帰宅したら手洗い・うがいを実行、暑さで食べ物が偏りがちですがしっかり栄養を取り、十分な睡眠で体調を整えることが大切ではないでしょうか。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1591回	22	17	1	-	4	82
第1589回	22	18	2	0	2	91

ニコニコBOX 本日 2,000円 累計 182,000円
本年度目標額1,200,000円 達成率15.1%

※今週のメーカアップ 水野さん
※先々週の後メーカアップ なし

